

令和 7 年度

事業報告書

社会福祉法人

小 野 田 陽 光 園

1 入所時児童の状況

(1) 令和7年度入所児童の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初日在籍数	19	19	20	20	20	20	20	20	22	22	24	24	
入所児童数			1					2		2			5
退所児童数												1	1
初日の内訳	未就学児	1	1	2	2	2	2	2	4	4	4	4	
	小1～6	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
	中1～3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	高1～3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2) 措置児童相談所別

児童相談所名	宇 部	中 央	周 南	下 関	萩	岩 国	合 計
男 子	6	3	0	0	0	2	11
女 子	7	1	4	1	0	0	13
合 計	13	4	4	1	0	2	24

令和8年4月1日現在

(3) 年齢別 児童数

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計
男子	0	0	1	1	0	1	0	1	0	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	11
女子	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	1	0	2	1	0	1	1	0	2	0	13
合計	0	0	1	1	0	1	2	1	2	3	3	2	3	1	0	1	1	0	2	0	24

令和8年4月1日現在

(4) 学年別 児童数

		幼 稚 園				小 学 校						中 学 校			高 校			そ の 他	合 計
		未就	年少	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年		
本園	男子	1	1	0	1	0	1	0	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	11
	女子	0	0	0	0	2	0	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	9
G C	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	4
合計		1	1	0	1	2	1	2	3	3	2	3	1	0	1	1	0	2	24

令和8年4月1日現在

2 職員管理組織等

(1) 職員の配置及び充足状況

令和 8 年 4 月 1 日 現在

職 名	定 員		現 員				備 考
			有資格		無資格		
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
施 設 長	1		1				
児 童 指 導 員	7		2	1			
保 育 士			6	2			
家庭支援相談員	1		1				
個別対応職員	1		1				
里親支援専門相談員	1		1				
自立支援担当職員	1		1				
指導員特別加算	1		1				
小規模グループケア加算	1		1				
小規模かつ地域分散化加算	1		1				
特 別 指 導		1		1			
心 理 療 法 士	1		1				
栄 養 士			1				
医 師		1		1			
看 護 師							
事 務 員	1				1		
調 理 員 等	4				3	1	
用 務 員		1				2	
管 理 宿 直		1				1	
合 計	21	4	18	5	4	4	

(2) 退職者の状況 (令和 7 年度中)

職 名	退 職 年 月 日	退 職 理 由
保育士	令和7年7月31日	自己都合
管理宿直	令和7年10月31日	自己都合
調理員	令和7年12月31日	自己都合
保育士	令和8年3月31日	自己都合

(3) 現職員の状況

令和 8 年 4 月 1 日 現在

職 種	担 当 業 務	
施 設 長	方針の樹立・業務の総括・全体の指導監督	
副 施 設 長	家庭支援	教娯(一般)・環境整備
養 護 課 長 代 理	里親支援	
児 童 指 導 員	自立支援	
児 童 指 導 員	児童担当	
児 童 指 導 員	児童担当	グループケア担当
児 童 指 導 員	児童担当	被服(男子・共通)
主 任 保 育 士	児童担当	被服・教娯(幼児)・日用品
保 育 士	児童担当	保健衛生
保 育 士	G C 担当	グループケアリーダー
保 育 士	個別対応	義務教育・本人支給金
保 育 士	幼児担当	≪産前産後休暇中≫
保 育 士	G C 担当	グループケア担当・寝具・児童間食
保 育 士	児童担当	被服(女子)
保 育 士	児童担当	
保 育 士	児童担当	
保 育 士	児童担当	
保 育 士	児童担当	
児童指導員(非常勤)	全体担当	
保育士(非常勤 特別指導)	幼児担当	
保育士(非常勤)	全体担当	
保育士(非常勤)	全体担当	
心理療法担当職員	心理担当	心理療法に関する業務 教娯(記録)
管理宿直(非常勤)	グループケア管理宿直	
事 務 主 任	庶務及び会計に関する事務	
事 務 員	事務補助 その他に関する業務	
栄 養 士	給食の調理に関する業務	
調 理 員	給食と調理	その他に関する業務
調 理 員	給食と調理	その他に関する業務
医 師 (非常勤)	嘱託医師	
調 理 員 (非常勤)	調理	
用 務 員 (非常勤)	洗濯・掃除業務	
用 務 員 (非常勤)	洗濯・掃除業務	

年間目標	月分	学期別生活目標	月間行事	実績概要と問題点	摘要
1234 情健自 緒康主 を・・ 安安全調 定全和な さなどの せ、のの 心日常社 身常会的 の生動的 調生活態 和に度を 的に養 必要を養 発なう 達基 を本 図的 るな 習慣や 態度を 養う	4	○新しい学年	4/1 部屋替え・外食 4/4 入進学祝い会 4/8 始業式・入学式	新年度の始まりとともに、昨年竣工し完成した自活訓練棟を子どもたちにお披露目し、部屋替えを行い新担当との初めての外食に出掛ける。年度末の3月に入所した児童も多く、学校への転入学の準備や通学路の確認等職員がそれぞれの対応に追われることとなった。児童相談所からの一時保護・里親レスパイや宇部市・山陽小野田市と提携している子育て短期利用事業の利用者も多く、在園児童の対応に加えての対応となり職員への負担も大きくなってしまった。今年度から自立支援担当職員を配置し、社会的養護経験者である当園の退園児童に対してのアプローチや支援について検討や対応を行っていった。また、山口県の事業である「こどもの権利擁護の為の相談体制事業」の意見表明支援員（子どもアドボケイト）の受け入れ説明が行われ、その後月1回の訪問対応を実施している。	4/1 自活訓練棟使用開始
	5	新しい仲間と育ち合おう	5/5 連休行事 5/17 小学校・総合支援運動会 5/25 住吉祭		4/24 子育てネットワーク 代表者会議 4/25 南中川自治会総会 5/30 児童福祉施設新任研修 5/31・6/1中国地区里親研修 《不参加》
	6	○規律正しい生活をしよう	5・6月 担当別昼食会 6月 高校文化祭 7/5 七夕のつどい 7/18 終業式		6/23 研修委員会第1回研修会 7/2～4 中国地区養護施設研究協議会 7/18 親子関係再構築研修会 7/19 山口県里親研修会
	7	○自分たちの生活を創りあげよう	7/22 じゅうじゅう亭様焼肉招待 8/2 おのだ七夕まつり 8/5 夏の思い出バス旅行《九州方面》 8/13～17 盆帰省《希望のみ》 8/15 盆行事（そうめん流し） 8/15 南中川町納涼祭 8/23 小野田校区ふれあいふるさと祭		8/22 児童実態調査
	8			学期末には各担当が保護者会に参加し、それぞれの子どもたちの課題や問題点などの状況を聞き、園での様子等をお話する事で情報共有を行い長期休業中に改善できる課題や問題点について児童と担当で改善に向けた対応として計画の作成し実行に向けた支援や援助を行っていった。また、児童実態調査では、担当福祉司と児童の面接や担当職員と面談を行い、児童の状況や家庭状況等の情報共有を行いそれぞれの処遇に生かしていく。長期休業の楽しみである祭りの散策や夏の思い出バス旅行へと出掛けたりそうめん流しを体験し、子どもたちはとても楽しむ事ができている様子が見られた。	8・9月 保育実習受入
	9	○人の立場を考え仲良く生活しよう	9/1 公立 始業式 9月 敬老行事 9/14 レノファ観戦招待《富士商様》 9・10月中学校・幼稚園運動会 10月 中学校文化祭 10/5 南中川子ども会秋の収穫体験 10/12 宇部サルビアライオンズ様招待バス旅行 10/10 児童健康診断 11/3 陽光園ふれあい祭 12月 小野田老人ホーム・長寿園様 クリスマス行事		9/9～11 西日本セミナー 10/7 特定給食従事者研修
	10		12/24 終業式 12/25 おのだクリスマス花火大会[中止] 12/26～28 大掃除 12/27 もちつき 12/29～1/3 正月帰省		10/16 新任フォローアップ研修
	11				11月～ インフルエンザ予防接種 保育実習受入 11/18 行政指導監査 11/20 研修委員会第2回研修会 11/27 西部施設会児童研究会
重点項目	12			8月の末より私立高校から順に始業を迎える。今年度は高校を卒業する児童が3名おりそれぞれの最終的な進路の選択が始まる。法律の改正などもあり、これまで以上に手厚い支援が行えるという観点から、就職のみならず短大などへの進学も選択できるようになったことで、本人、保護者、学校、担当職員に加え本年度から配置している自立支援担当職員で、それぞれの進路に対しての最善の方法を考え対応を行なっていった。今学期においても、児童相談所や委託市からの一時保護委託の打診や受入など、毎週といった様子であり、在園児童の状況をみながら可能な範囲内で受け入れを行った。11月にはコロナウイルスの感染や自活訓練棟建設等で中止となっていた「ようこうえんふれあいまつり」を開催する。久しぶりの開催となり、初めての体験という子どもたちや職員も多く準備や当日の手伝いもしながらも、食事やゲームコーナー・もちまき等楽しむ事ができていた。その他にも行事ではレノファ山口の観戦やバス旅行への招待に参加したりと日頃体験する事のできない体験をすることができた楽しく過ごすことが出来ていた。就職の進路選択を行った児童については、自活訓練等の訓練室を使い食事を含めた一人暮らし体験を実施し、卒業後の不安解消や生活に対する実体験の経験を積ませる事をした。	12/2～3 山児入職員研究協議会 12/16 親子再構築研修 フォローアップ
自主的・主体的な生活	1	○目標を作り踏み出そう	1/6 児童新年会 1/8 始業式 1/10 小野田校区どんどこ焼き 1/18 第20回市民マラソン大会		1/29 中養施設長研修会《不参加》
	2		2/1 節分行事 3月 お楽しみ外出 3/1 卒業式（高校） 3/5 公立高校入試 3/7 卒業式（中学校） 3/19 卒業式（小学校）		2月 保育実習受入 2/18 西部施設会交換研修報告会
	3				